

「道の駅かくだ」買い物客でにぎわう



角田市に「道の駅かくだ」が今年4月オープンした。

道の駅に併設された直売所では、地元産の農産物や加工品が販売されており、フードコートでは、地元食材を使用した食事、ピザ、ソフトクリームを求め、連日たくさんの人でにぎわっている。

市内で以前から行われていた、季節ごとの農産物販売イベントも道の駅で開かれている。秋は「ずんだまつり」が9月29日（日）に開かれ、風味豊かな枝豆「秘伝」の販売やずんだ餅の振舞いなどが行われる。

市では、長期総合計画の重点目標である交流人口百万人を目指す賑わいの拠点施設として道の駅を県道角田山下線沿い（常磐自動車道山元ICから角田方面へ車で約15分）に建設。

体育館、陸上競技場、野球場などを備える、かくだスポーツビレッジ（Kスポ）に

隣接し、このKスポとも連携し、訪れるたびに新しい発見がある「ワクワク」する道の駅を目指している。

農業者にとっては、農産物の新たな販売拠点ができたことで、農業収入増に寄与することが期待される。

